



く に み

広報

No. 539

2018

6

平成30年6月



『国見のたからもの』No.49

安養寺の薬師堂（大字高城字北）

安養寺境内を左に入ると薬師堂があり、中に石製薬師如来座像が安置され、両脇に十二神将立像が本尊を守護しています。

この薬師堂は、江戸期天保3年（1832年）の『東大窪村上知村絵図』によると、「字十二神将」（現字山居）に「薬師堂跡」と記載があり、後に現在地に移した伝承があります。目や耳に効く薬師様として信仰され、多くの参拝者に撫でられてきたため、形が変わってしまったのが見て分かります。十二神将立像も虫食いの被害を受けましたが、近年補修されて綺麗になり、今も参拝者が訪れて昔と変わらぬ信仰を集めています。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】



1 「開業1周年ありがとう」と書かれた看板がお披露目されました
2 1周年を記念して「ちびっこ餅つき」が行われ、子どもたちが参加。つきたての餅は来場者に振る舞われました

道の駅 国見あつかしの郷が5月3日、開業1周年を迎え、記念セレモニーが行われました。セレモニーでは、太田久雄町長が「復興のシンボル、防災拠点、地域活性化の施設として昨年開業した道の駅国見あつかしの郷が1周年を迎え、この間の来場者は190万人以上。これもみなさんのご支援のためです。地域全体の活性化の拠点として、今後まごころ込めて取り組んでいきます」とあいさつ。イベント広場には、「開業1周年ありがとう」と書かれた看板が掲げられ、太田町長はじめ関係者が除幕し、1周年を祝福。錦町太鼓保存会が太鼓演奏を披露し、セレモニーに華をそえました。連休中は1周年を記念してさまざまなイベントが行われ、県内外から多くの家族連れが訪れ、賑わいを見せていました。

記念セレモニーを開催

（このブロックは上記の長い文章の一部を重複して表示されています）

～今月の表紙～



国見小学校で運動会が開催されました。最終種目の上学年紅白対抗リレーでは、白熱した戦いを繰り広げる子どもたちに、会場からは大きな声援が送られました。

目次

- 24 22 18 16 14 13 12 11 10 9 8 3 2
- 目次
- 道の駅国見あつかしの郷 祝開業1周年
- 第8次高齢者福祉計画を策定しました
- 第6次障がい者福祉計画を策定しました
- 笑顔のひろば
- 小さな天才たち
- 平成30年春の叙勲
- 国見町の歴史まちづくりを全国に発信
- 歴まちさんぽ
- まちのわだい
- 保健だより
- くらしの情報
- 生涯学習つうしん
- カレンダー

道の駅国見あつかしの郷 1周年の歩み

5月3日 待望のグランドオープン。入場開始とともに入口には長蛇の列ができました。オープン初日の来場者は1万人を超え、町の人口を上回りました。



5月13日 オープンから11日目、早くも来場者10万人達成。記念すべき10万人目は伊達市の高橋見一さん・美恵子さん夫妻。



5月26日 首都圏の女性を対象としたモニタツアー『くにみしゅらん』を開催。道の駅を核とした“くにみ流のおもてなし”を展開。



6月1日 バス停『道の駅国見』が誕生。町内はもちろん、福島市内からのアクセスも便利に。



6月11日 オープンから40日目、来場者30万人達成。記念すべき30万人目は福島市の菊地勝男さん・直子さん夫妻。



6月24日 国見町応援大使の演歌歌手・市川由紀乃さんが1日駅長に就任。コンサートではNHK紅白歌合戦出場曲『心かさねて』などを披露。また、くにみ市場内でタイムセールスを行うなど、来場者との交流を深めました。



7月15日 オープンから74日目、来場者50万人達成。記念すべき50万人目は宮城県白石市の佐藤さん家族。



7月16日 道の駅にビアホールを開店。期間中は連日多くの利用者で賑わいました。



8月21日 道の駅に1日限定のバー『Kuni's Bar』がオープン。国見カスタムラボメンバーが町特産のモモを使って考案したオリジナルメニューは大好評でした。



9月23日 第22回義経まつりが開催され、義経に扮する俳優の西銘駿さんらが道の駅に登場し、トークショーを開催。道の駅来場者に“義経ゆかりのまち”をPRしました。



10月3日 オープンから5か月、来場者100万人達成。記念すべき100万人目は宮城県白石市の跡邊正俊さん・美貴子さん夫妻。



11月23日 『明日へ。復興・きずなイルミネーション』の点灯式が行われました。点灯スイッチが押されると、道の駅の各所に施された電飾に一齐に明かりが灯り、幻想的で温かい光に包まれました。



12月17日 国見町応援大使のピアニスト・木住野佳子さんによるディナーコンサートを開催。来場者は美しいピアノの音色と桃花亭のシェフ自慢の料理の“共演”を楽しみました。



2月12日 国見町応援大使の野崎洋光さんの講演・実演会を開催。試食会では、野崎さん考案の国見の旬の食材を使ったレシピに、参加者は舌鼓を打ちました。



3月11日 東日本大震災から7年を迎えたこの日、国見町応援大使の『ふたり』による復興応援ライブを開催。音楽の力で国見町に元気を届けていただきました。



4月22日 道の駅 de ウェディング第1号。新郎新婦の2人には、道の駅来場者からもたくさんのお祝福が寄せられました。



5月3日 祝！開業1周年

and more...

道の駅では、自分の持ち味やこれまで培ってきたものを活かしながら、地元で採れた旬の食材をふんだんに使った料理を提供しています。また、地元の農家さんと密接な関係を築き、時にはアドバイスをいただきながら、メニューや実際の料理に反映しています。

通常のレストランは「食べて終わり」ですが、道の駅のレストランは「食べて、おいしかったから買って帰ろう」というお客さんの購入意欲にもつながるので、やりがいを感じます。ある時、テーブルの紙ナプキンに、お子さんが「おいしかった」とメッセージを残してくれました。ささいなことですが、それこそが私たちが目指しているものであり、本当にうれしかったです。

多くの人に支えていただいて、1周年を迎えることができました。今後は、“ついで”に立ち寄り場所ではなく、目的地として来てもらえるよう、憩いの場・やすらぎの空間を作っていきたいです。



道の駅国見あつかしの郷 料理主任
佐藤 雄紀さん 渡辺 拓馬さん



◀ 国見自慢の旬の味を堪能できるレストラン 桃花亭

かぶ、きゅうり、ズッキーニ、パクチー、そしてこれからの時期はかぼちゃやスイカなど、年間を通して四季折々の野菜約 50 種類を栽培し、出荷しています。

道の駅ができたことで、より身近に自分の野菜を出荷する機会が増えたことは、農家の私にとってありがたいです。

生産者の名前を見て買っていただくこともあり、お客さんから「八巻さんの野菜おいしかったよ」という声を聞くとうれしくなりますし、“さらに良いものを作らなければ”という励みにもなります。

現在、道の駅出荷組合の野菜部会では町内の生産者で『野菜研究会』を組織し、町産野菜のブランド化を目指しています。やはり、国見町にある道の駅ですから、他の出荷者に負けられないように、私たち地元の生産者も頑張らなければいけないと思っています。



道の駅出荷組合 野菜部長
八巻 忠一さん



◀ 新鮮な国産の野菜や果物が豊富にそろうくにみ市場

道の駅開業 1 周年を迎えて

【インタビュー】

丹精込めて育て上げた野菜や果物などを出荷する生産者、その生産者の思いを受け継いで腕をふるう若き料理人、子育て世代を支えるこども木育広場『つながる～む』のスタッフ。道の駅国見あつかしの郷を支えているみなさんの“思い”を聞きました。

5月30日 オープンから 393 日目 祝 来場者 200 万人達成！



道の駅国見 あつかしの郷
祝 来場者 200 万人達成
平成 30 年 5 月 30 日

記念すべき 200 万人目となった佐藤さん家族 (中央)

道の駅国見あつかしの郷が 5 月 30 日、来場者 200 万人を達成し、記念セレモニーが行われました。

記念すべき 200 万人目は、家族 4 人で福島市から来場の佐藤千代子さん。太田久雄町長から記念品として道の駅商品券 2 万円分と道の駅ペア宿泊券、さくらんぼが手渡されると、佐藤さんは「こういう経験は初めてでびっくり。2 度目の来場ですが、品数が豊富で新鮮な果物や野菜がたくさんあり、見ていて楽しくなります。また来たいです」と喜びを語りました。

また、199 万 9,999 人目の古内正好さん・弘子さん夫妻 (国見町)、200 万 1 人目の菊地一見さん・順子さん夫妻 (宮城県角田市) にもそれぞれ記念品が贈られました。



こども木育広場『つながる～む』を運営する
一般社団法人ココママプラス 代表
熊谷 知子さん



◀ 「木育セミナー」で制作したパズルで楽しく遊ぶ子どもたち

開業して 1 年、延べ約 3 万 6,000 人の方に利用していただきました。

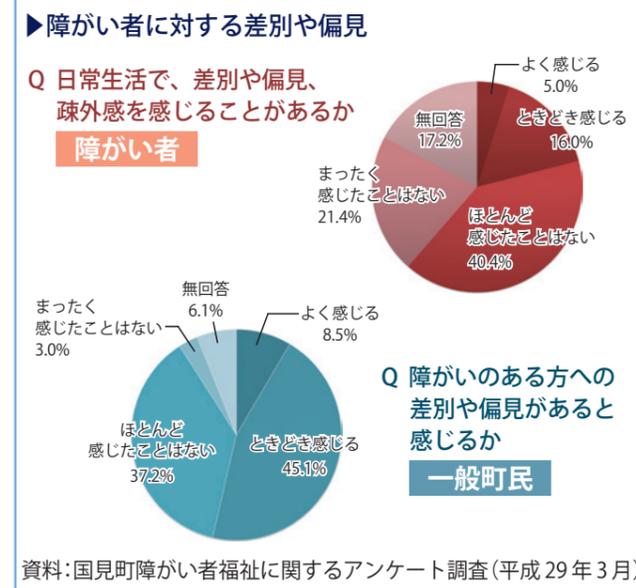
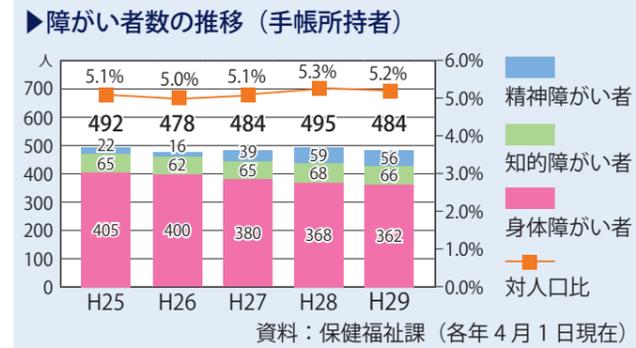
町外の利用者も多く、『つながる～む』の名前のおり、みなさんがつながることができる場になっていると思います。特に、外で話す機会が少なくなりがちな専業主婦の方などが集まり、お話ししながら情報交換やリフレッシュしたりと、子どものみならず「子育て世代」のみなさんにとってもコミュニケーションの場になっています。また、お孫さんと来場されるおじいちゃんやおばあちゃんも多く、木のおもちゃや木質の空間に「癒される」「安心できる」と好評です。

『つながる～む』では、定期的にサークル活動を行っており、親子で楽しめるさまざまなワークショップなどを開催しています。今後も、多世代交流をテーマに、さまざまなイベントを企画していくので、より多くの方に利用していただき、“つながり”を広げていきたいと思っています。

『一人ひとりが、健やかに、安心して暮らせるまち』を目指して 第6次障がい者福祉計画を策定しました

障がいの有無による分け隔てのない共生の地域づくり

～日常の「ちょっとした配慮」で暮らしやすく～



Q1：障がいをお持ちの方は、どのくらいいるの？

A：障害者手帳をお持ちの方を基準とすると、平成29年の障がい者数は484人、対人口比は5.2%となっています。障がい別にみると、身体障がい者は減少傾向ですが、知的障がい者は横ばい、精神障がい者は増加傾向で推移しています。

Q2：障がいをお持ちの方が、地域で自分らしく安心して暮らすためにはどうすればいいの？

A：気をつけることは、みんなが『障がい』のことを理解し、お互いに人格と個性を尊重し合うことです。

■計画策定のためのアンケート調査では
障がいをお持ちの方に『日常生活で差別や偏見、疎外感を感じますか』と聞いたところ、「よく感じる・ときどき感じる」が21.0%でした。また、一般の方に『障がいのある方への差別や偏見があると思うか』では、「よく感じる・ときどき感じる」は53.6%でした。
⇒障がいをお持ちの方が『地域で安心して暮らす』ためには、障がいへの理解と障がいをお持ちの方への『合理的配慮』がとても大切です。

Q4：誰でも障がいを持つ可能性はあるの？

A：超高齢社会のいま、脳こうそくで半身不随となったり、転倒により股関節に障がいが残ったり、糖尿病が進み人工透析が必要になったりと、誰もが障がいを持つ可能性があります。

そんなときでも、地域のひとりとして、個人の尊厳を守りながら暮らし続けられるような社会を築いていくことが必要です。

この計画では、障がいをお持ちの方が身近なところでいつでも気軽に相談でき、必要なサービスや支援を受けられる体制の充実に努めることとしています。

※障がいをお持ちの方への施策などについては、各戸配布の『第6次国見町障がい者福祉計画（概要版）』をご覧ください。

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

元気でいきいき・地域のささえ合い・安心なまちを目指して 第8次高齢者福祉計画を策定しました

～すべての人が役割を持ち、支え合い、助け合いながら暮らすことのできる社会の実現を～

Q2：高齢者の数は分かったけど、そのほかに特徴はあるの？

A：高齢者の1人暮らし世帯、高齢者夫婦世帯いずれも、世帯数、割合ともに増加し続けており、平成27年では高齢者独居世帯は363世帯、高齢者夫婦世帯は410世帯となっています。

▶国見町の生体数の推移 単位：世帯

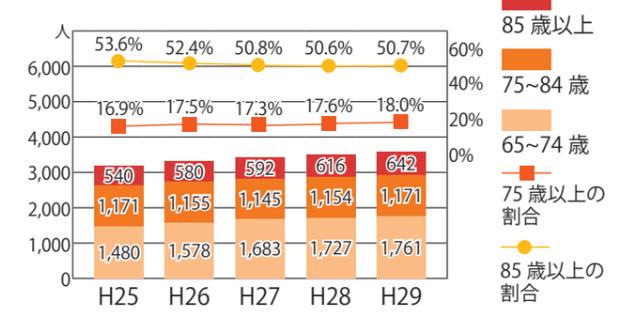
	H12	H17	H22	H27
全世帯数 (A) (一般世帯総数)	3,138	3,210	3,203	3,289
高齢者のいる世帯 (B) (Aに占める割合)	1,804 (57.5%)	1,910 (59.5%)	2,025 (63.2%)	2,187 (66.5%)
高齢者独居世帯 (Bに占める割合)	167 (9.3%)	224 (11.7%)	290 (14.3%)	363 (16.6%)
高齢者夫婦世帯 (Bに占める割合)	221 (12.3%)	250 (13.1%)	318 (15.7%)	410 (18.7%)

※高齢者夫婦世帯は夫・妻ともに65歳以上の世帯 資料：国勢調査

Q1：国見町の高齢者はどのくらいいるの？

A：町の人口は減少傾向ですが、65歳以上の人口は増加しており、平成29年では3,574人、高齢化率は38.1%となっています。年齢別では75歳以上の後期高齢者の比率は近年減少傾向にありますが、85歳以上の割合は増加傾向にあります。

▶前期・後期高齢者数の推移



Q 日常生活において、不安、悩み、心配ごとはありますか。また、それはどのようなことですか。（複数回答可）



Q3：高齢者の数や1人暮らしの世帯が増えているけど、みんなの不安なことは？

A：計画策定時のアンケートで「不安、悩み、心配ごと」を聞いたところ、「認知症にならないか心配」、「歩けなくなるなど基礎体力の低下が心配」、「地震や火災などの災害の起きたときが心配」が多くあげられています。

資料：国見町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（平成28年度）
資料：国見町在宅介護実態調査（平成28年度）

Q4：この不安にこたえるためにはどうするの？

A：医療と介護、介護予防や住みやすさ、日常の暮らしといった『暮らしのすべて』を見守る仕組み（地域包括ケアシステム）づくりに取り組んでいきます。

たとえば、病気で入院した後に1人での生活が困難であれば、入院時から退院後の暮らしのための準備を始めしていくなど、関係機関のネットワークをより一層活かしていきます。

この計画では、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、行政だけでなく地域の方と一緒に高齢者とその家族を支えていけるよう『結』のような地域づくりを推進することとしています。

※高齢者の福祉や介護などの施策については、各戸配布の『第8次国見町高齢者福祉計画（概要版）』をご覧ください。

保健福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125



笑顔のひろば

～ 第 7 回国見小学校大運動会 ～

国 見小学校大運動会が5月19日、晴天の下で開催されました。練習の成果を発揮しようと一生懸命に競技に取り組む子どもたちの姿に、応援に駆け付けた家族のみなさんからは大きな声援が送られました。



県北中学校

～技術の作品～



高橋 祥太郎



森藤 公介



松浦 雄樹



鈴木 咲千

小さな天才たち



みんなで端午の節句をお祝い ～くにみもたん広場～

くにみもたん広場では、端午の節句をみんなでお祝いしようと、来場した子どもたちがこいのぼり飾りを作って楽しみました。

また、スタッフのみなさんが手作りした“こいのぼりに変身”できるフォトブースも登場。子どもたちは衣装を身にまとい、こいのぼり気分を満喫していました。



町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



あつかし歴史館で今年もこどもの日イベント開催！ ～こいのぼりと手作りワークショップ～

5月5日に、あつかし歴史館で「大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館～遊びと学びのミュージアム～『こいのぼりと手作りワークショップ』」を開催し、約200人が来場しました。

午前中はあいにくの雨や曇り空でしたが、昼頃には青空が広がり、地域の方々から提供いただいた約80本のこいのぼりが大木戸の空を泳ぐ中、子どもたちは元気いっぱい校庭を駆け回っていました。



▲こいのぼりの下でチャンバラ阿津賀志合戦！

来場した子どもたちは、やくよ 厄除けや子どもの成長を願うしょうぶ湯の足湯や、笹巻(ちまき)作り、新聞紙での兜作りなど、端午の節句にちなんだ行事を体験しました。

笹巻は、この地域の家庭でよく作られる三角形の形で、もち米を蒸し、きな粉をつけてみんなでいただきました。

そのほかにも、「国見石のピザ窯」を使用した手作りピザのトッピング体験や、古墳時代と同じ作り方で、粘土で『はにわ』を作る体験など、さまざまなワークショップを楽しみました。

今年で2年目となる当イベント。今年もかつての学び舎に、たくさんの子どもの笑顔が集いました。



▲笹巻づくりに挑戦！



▲足湯でリラックス♪



▲『はにわ』作りは難しい！

歴史まちづくり法10周年記念シンポジウム

阿津賀志山防塁 歴史公園整備事業説明会

申込み不要！

～後世に伝えたい阿津賀志山防塁～

日時 6月16日(日) 午後1時30分から

場所 国見東部高齢者活性化センター (西大枝字王壇前16-1)

内容 ①整備事業に係るこれまでの経緯・取り組みについて

②阿津賀志山防塁整備基本計画・下二重堀地区計画(案)について

③現地ワークショップ

※公用車にて下二重堀地区に案内します 動きやすい服装でお越しください



多くの方に歴史を体感していただくため、下二重堀地区を歴史公園として整備します。町の歴史観光と周遊づくりについて、一緒に考えてみませんか？

国見町郷土史研究会 会報を発行

～国見往来の著名人を特集～

国見町郷土史研究会(中村洋平会長)が、会報「郷土の研究」第48号を発行しました。

今号では、国見峠や小坂峠を往来したとされる奈良時代から現代までの著名人35人を特集しており、坂之上田村麻呂や源義経、松尾芭蕉らの往来した理由や作品を、史料などに基き紹介しています。



平成30年 春の叙勲

「改めてこれまでの30余年を振り返ると、「心残り」に思う部分が大いあります。自分では一杯やってきたつもりでも、いざ、自分がお世話をしてきた方が亡くなったとき、「何かやり残したことがあったのでは」、「私はこの方の望みに応えることができたのかな」と…。斎藤さんは、無我夢中で駆け抜けた32年間を謙虚に振り返ります。

一方で、斎藤さんにとってもうれしかった出来事も。「認知症を患っていた方が家に帰れなくなると警察に保護されたとき、私の自宅に「迎えに来てもらえませんか」と連絡があったんです。自分の家は思い出せなくても、私のことはちゃんと覚えてくれたんだなと」。

地域を見守り続けて30年

瑞宝単光章

民生児童委員

斎藤 洋子さん (山崎)



自身の苦労よりも、自分を頼りにしてくれたことをうれしそうに語りました。斎藤さんは、「みんなを支え合っていきたい」という思いから、高齢者や障がい者の一人暮らし世帯に何度も足を運び、「お変わりないですか」と声をかけながら、地道に信頼関係を築き上げてきました。今も近くで救急車のサイレン音が聞こえると、夜中でもすぐに駆けつけるといいます。今回の受章については、「多くの方に支えていただいたから、今日まで活動を続けることができました。感謝あるのみです」と語り、「気が付けば私も高齢者。今後は焦らず、ゆつくりと自分のできることをしていけたら」と、優しくほほ笑みました。

民生児童委員の斎藤洋子さんが、平成30年春の叙勲の荣誉に輝きました。斎藤さんは、昭和61年に民生児童委員の委嘱を受けて以来、32年間の永きにわたり地区の高齢者世帯や一人暮らし世帯を見守り続けてきました。



▲参加者全員で共同宣言

歴史まちづくり法10周年記念シンポジウムが5月11日、埼玉県川越市で開催されました。シンポジウムには、歴史まちづくりに意欲的に取り組む全国8都市の首長がパネリストとして参加し、東北地方からは国見町が選出。太田久雄町長は、「復興」は震災前にた戻すことではなく、地域の課題解決につながる「再生まちづくり」。町の活性化には、町民が「誇り」を取り戻すことが不可欠で、郷土の歴史こそが誇りの醸成につながる」と訴えました。

【歴史まちづくり法10周年記念シンポジウム】

国見町の歴史まちづくりを全国へ発信

【東北歴史まちづくりサミット in 多賀城】

東北歴史まちづくりサミット in 多賀城が5月17日、宮城県多賀城市で開催されました。サミットでは、「公民連携による歴史まちづくり」と題してパネルディスカッションが行われ、パネリストとして福島県からは太田久雄町長はじめ鈴木和夫白河市長、高橋宣博桑折町長が参加。太田町長は、歴史まちづくりにおける地域と連携した取り組みを紹介し、「歴史を通じて地域の活性化につなげることであれば」と期待を述べました。

▼町の取り組みを紹介する太田町長





石橋地方参事官(左)から表彰状を受ける朽木代表取締役(右)

飼料用米多収で“東北一” 小坂アグリが東北農政局長賞を受賞

小坂アグリ株式会社が平成 29 年度飼料用米多収日本一コンテスト「地域の平均単収から増収の部」で東北農政局長賞を受賞し、表彰伝達式が 5 月 8 日、同社事務所で行われました。伝達式では、石橋大彦東北農政局地方参事官から朽木勝之代表取締役役に表彰状が手渡され、朽木代表取締役は「今年は日本一を目指して頑張ります」と意気込みを語りました。



絵本の読み聞かせに夢中！

今年も親子で楽しく活動します イキイキ子育てクラブ開所式

親子活動を通して子育てを支援するイキイキ子育てクラブの開所式が 5 月 9 日、藤田保育所内の地域子育て支援センターで開催され、15 組の親子が活動をスタートさせました。開所式では、樋水伸江センター長が「親子やお友だちのみんなと楽しく遊びましょう」とあいさつ。参加した親子は早速、手遊びや絵本の読み聞かせ、歌を歌うなどして楽しみました。



おいしいお米に育ててね

田植え楽しいね 国見小学校農業体験学習

国見小学校の 5 年生児童は 5 月 11 日、総合的な学習の一環として、同校近くの水田で田植え作業を行いました。作業は小坂アグリ株式会社らの協力・指導のもと行われ、児童は土の感触を楽しみながら、県オリジナル水稲品種「天のつづ」の苗を丁寧に植えました。秋には稲刈り作業も体験予定で、収穫した米は家庭科の授業で調理して味わいます。



ステージと客席の歌声が融合し、一体感に包まれた会場

昭和ノスタルジーの名曲を歌って楽しむ 歌声喫茶新宿ともしび in くにみ

歌声喫茶新宿ともしび in くにみが 5 月 12 日、観月台文化センターで開催され、町内外から約 150 人が参加しました。参加者は“歌集”を片手に、昭和の懐かしい名曲の数々を歌手のみなさんと一緒に歌いあげ、会場は一体感に包まれました。また、町内の合唱サークル「国見フラウエン」のみなさんが特別出演して美しい歌声を披露し、会場を盛り上げました。



小紫さん(中央)と観月台公園管理会委員のみなさん

観月台公園の環境美化活動に尽力 小紫勝四郎さんへ感謝状贈呈

国見町観月台公園管理会会議が 5 月 16 日、観月台文化センターで行われ、今回の会議で退任された小紫勝四郎さんへ佐藤三男会長から感謝状と記念品が贈呈されました。小紫さんは昭和 63 年から 30 年の永きにわたり、同管理会委員として観月台公園の環境美化活動などに尽力し、町民の憩いの場として親しまれる公園づくりに貢献されました。



テープカットで発電所の完成を祝う関係者

環境・エネルギー学習の場としても期待 県北メガソーラー発電所が完成

福島発電株式会社が県北浄化センター敷地内に建設を進めてきた県北メガソーラー発電所が完成し、竣工式が 4 月 24 日に行われ、関係者がテープカットで完成を祝いました。敷地は放射性物質を含む汚泥が一時保管されていた場所で、全量搬出後の遊休地を有効活用しようと、発電所の整備を進めてきました。今後、環境・エネルギー学習の場としての活用も期待されます。



おいしいいちごありがとうございます

いちごだ～いすき！ 甘くておいしいいちごに笑顔あふれる

ふくしま未来農業協同組合は 4 月 24 日、伊達地区で生産された安全で甘くておいしいいちごを子どもたちに食べてもらおうと、くにみ幼稚園で園児にいちごを贈呈しました。玉手淳代表支店長らからいちごを受け取った園児は、お礼に手作りの感謝状を手渡しました。大きないちごを口いっぱい頬張った園児からは満面の笑みがこぼれました。



寄付を手渡す京弥さん(中央)と京翔さん(右)

社会福祉の向上に役立てて 不二浪会が町に寄付

日本舞踊不二浪会は 4 月 27 日、国見町役場を訪れ、社会福祉の向上に役立ててほしいとの目的で町に寄付をされました。贈呈式では、不二浪流三代目家元の不二浪京弥さんと会長の不二浪京翔さんが太田久雄町長へ寄付金を手渡しました。寄付金は、4 月 22 日に開催された「不二浪舞踊第 11 回春爛漫花の舞」で出演者や来場者から募ったものです。



満開に咲き誇る大藤を楽しむ来場者

今年も多くの人を魅了 満開に咲き誇る深山神社の大藤

町天然記念物に指定される深山神社の大藤が今年も見事に咲き誇り、町内外から訪れた多くの人で賑わいました。神社内の大樫おおかしに巻き付く大藤は、毎年 5 月上旬から中旬にかけて滝のように咲き乱れ、人々を魅了します。今年は開花が早く、大型連休中に満開を迎えたため、例年以上に多くの人が訪れ、カメラを片手に満開の大藤を楽しんでいました。



今年も多くの人で賑わった農業市

新鮮な野菜や苗木が大集合！ 第 60 回農業市開催

今年で 60 回目となる農業市が 5 月 5 日、観月台公園で開催され、町内外から多くの人々が訪れました。会場には、野菜や花の苗木、農業資材などを販売する露店約 60 店舗がずらりと並び、賑わいを見せていました。来場者はお目当ての品を買って求めながら、恒例となった春の風物詩を楽しんでいました。

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

6月4日から10日までは 「歯と口の健康週間」です

厚生労働省と日本歯科医師会では「8020（ハチマルニイマル）運動」を行っています。町においても県歯科医師会から認定された方を表彰します。

詳しくは5月29日発行「広報くにみお知らせ版」をご覧ください。



フッ化物洗口をスタートします

平成29年度は延べ1万人以上のお子さんが取り組みました！

国見町では、お子さんのむし歯予防対策として『フッ化物洗口』を行います。

町内の幼稚園・小学校に通っている4歳から12歳のお子さんで希望する方を対象に、幼稚園・小学校のクラス毎に週に1回1分間うがいを行います。この方法のむし歯予防効果は50～80%とも言われています。

昨年度は幼稚園で年間25回、延べ2,115人、小

学校で28回、延べ9,154人が実施しました。幼稚園・小学校の先生方はもちろん、歯科医、薬剤師など多くの方々の協力のもと、安全に実施できるよう連携をとって事業をすすめていきます。対象の方には幼稚園・小学校を通じて希望調査を配布しましたが、ご要望・ご質問等がありましたら保健福祉課保健係までお問い合わせください。

けんこう 健口キッズ

5月15日に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	8月22日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしています。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話で申込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成30年4月生まれ） ・9か月児（平成29年10月生まれ）	8月23日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

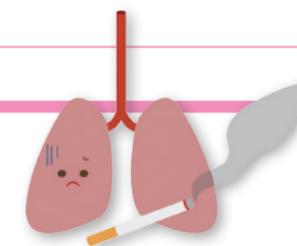
1歳6カ月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成28年12月1日から 平成29年2月28日生まれの幼児	8月30日(日)	午後1時15分から 午後1時30分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身体測定を行います。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽に相談ください。
栄養指導（おやつを試食）もあります。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

5月31日から6月6日は「禁煙週間」です

喫煙は健康に与える影響が大きいと言われています。
この時期を機会に生活習慣を見直してみませんか？



いのちを救う 愛の献血にご協力を！

6月28日(日)は
国見町の献血の日です。

多くみなさんのご協力をお願いします。



場所	受付時間
国見町役場 駐車場	午前9時から午前11時30分
(株)清水製作所	午後1時30分から午後2時30分
公立藤田総合病院	午後3時から午後5時





お知らせ

国見町消防団定期点検

国見町消防団の定期点検を実施します。

▼日時 6月24日(回)午前8時30分から車上観閲、午前9時から定期点検

▼会場【車上観閲】藤田商店街(つくだや交差点)むさしや交差点(荒天時中止)【定期点検】県北中学校校庭(雨天時グリーンアリーナ923)

▼住民生活課住民防災係
☎585・2116

児童手当の現況届

児童手当を受給している人は6月に現況届を提出していただく必要があります。該当する人には現況届の案内を送付しますので、送付のあった人は6月29日(土) (日)は除く)までに提出してください。現況届の提出がない場合、6月以降の手当の支給が受けられなくなりしますのでご注意ください。

▼保健福祉課社会福祉係
☎585・2793

国民年金保険料の免除制度

収入が少ないなどの理由で国民年金を納められない人のために免除制度や納付猶予制度があります。免除には全額免除のほか、4分の3、2分の1、4分の1を納付すると残りの保険料が免除となる一部免除や50歳未満の人が対象となる納付猶予制度があり、本人、配偶者、世帯主の各々の前年の所得等で審査され

ます。また、免除等を受けた過去の期間の保険料は、10年以内であればあとから納めることもできます。平成30年度分の免除等の申請受付は7月からとなりますので、免除等を希望される方は、年金手帳・印鑑をお持ちのうえ役場保健福祉課で申請してください。

住宅の耐震診断をしてみませんか?

町では木造住宅耐震診断者派遣事業を行っています。建築士が耐震診断を行い、耐震改修計画を策定します。併せて、耐震改修にかかる概算費用を算出します。

▼対象 ①所有者が自ら居住する住宅②昭和56年5月31日以前に工事に着手した戸建て住宅

※その他要件がありますので、建設課へ相談ください。
▼申込期限 12月28日(金)ま

水道管の水漏れ発見にご協力ください

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施し、漏水の発見・調査に努めています。引き続き貴重な水を無駄にしないためには、町民のみなさまの協力が不可欠です。

もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見したら、上下水道課へ連絡をお願いします。

▼建設課管理係
☎585・2972

宅地内漏水による水道使用料金の軽減

道路下の配水管から各家庭につながる宅地内の給水装置(給水管、止水栓、蛇口など)は個人財産ですので、使用者または所有者が維持管理を行うことが原則となります。

宅地内で漏水の疑いがある場合、また水道使用量が前回と比較して大幅に増加している場合は、漏水の確認および修理を行ってください。

確認および修理の方法

①水道を使用しない状態で、メーターが回っているかどうか確認してください。水道メーターの指針の下に、パイロット(シルバースト)があり、色で丸いものがあります。色で丸いもの(パイロット)が動いている状態であれば漏水の疑いがあります。②漏水



パイロット

check!!

の場合は、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。修理代は自己負担となります。

▼水道使用料の軽減 漏水の状況により、修繕完了後に水道使用料が軽減となる場合があります。申請については、お早めに上下水道課へ問い合わせください。

▼上下水道課水道係
☎585・2997

事業主のみなさんへ労働保険の年度更新を忘れずに

平成30年度の労働保険の年度更新の申告期限は7月10日(火)です。期限までに、最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局で手続きをお願いします。労働保険の年度更新は電子申請を、労働保険料等の納付は口座振替を利用ください。

▼福島労働局総務部労働保険徴収室
☎536・4607

農業委員会からのお知らせ

6月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 6月15日(金) 午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場 2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

6月は食育月間!!

あなたの食事バランス、チェックしてみませんか?

食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫?

1日分	料理例
想定エネルギー量 2,200kcal±200kcal(基本形)	1つ分 = ごはん小盛り1杯、おにぎり1個、食パン1枚、ロールパン2個 1.5つ分 = ごはん中盛り1杯、うどん1杯、もりそば1杯、スゴッパ 2つ分 = ごはん大盛り1杯、うどん1杯、もりそば1杯、スゴッパ
5~6 副菜(野菜、きのこ、いも、海藻料理)	1つ分 = 野菜サラダ、きゅうりとわかめの酢の物、貝たたくさん、ほうれん草のお浸し、ひじきの煮物、煮豆、きのこソテー 2つ分 = 野菜の煮物、野菜炒め、芋の煮ころがし
3~5 主菜(肉、魚、卵、大豆料理)	1つ分 = 冷奴、納豆、目玉焼き1個、焼き魚、魚の天ぷら、まぐろとイカの刺身 3つ分 = ハンバーグステーキ、豚肉のしょうが焼き、鶏肉のから揚げ
2 牛乳・乳製品	1つ分 = 牛乳コップ半分、チーズ1かけ、スライスチーズ1枚、ヨーグルト1パック、牛乳瓶1本分 2つ分 =
2 果物	1つ分 = みかん1個、りんご半分、かき1個、梨半分、ぶどう半房、桃1個

※SVとはサービング(食事の提供量の単位)の略

「食事バランスガイド」は、食事の望ましい組み合わせやおおよその量をイラストで示したものです。(コマのイラストの料理・食品例でおおよそ2200kcal)。自分が1日に実際にとっている料理の数を数える場合には、『料理例』を参考に、1つ、2つと指折り数えて、いくつとっているかを確かめることにより、1日にとる目安の数値と比べることが出来ます。

戸籍の窓口

4月21日～5月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●結婚おめでとう●

赤間 大晃さん (中部)
佐藤 恵さん

三木 彰さん (第4)
佐藤 茜さん

清水 翔太さん (板橋)
佐々木 里奈さん

●誕生おめでとう●

佐藤 空ちゃん (川内)
勇雄さん はるかさん



●おくやみ申し上げます●

齊藤日和子さん 84 (川内)

大場 美幸さん 57 (前田)

岩城 恭郎さん 75 (大町北)

大津 キヨさん 86 (第1)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

7月の相談会

「心配ごと相談」 7月12日(困)、26日(困) 「障がい者相談」 7月17日(困)

開催日 午前9時から正午 午前10時から午後4時

時間 観月台文化センター 第2和室 観月台文化センター 第2和室

場所 民生児童委員 NPO法人「ひびきの会」

相談員 民生児童委員 NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守します。費用はかかりません。予約制ではありません。気軽に来場ください。

保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》6月7日、14日、21日、28日
7月5日、12日、19日、26日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

住民生活課戸籍係 ☎585-2115

人口と世帯

平成30年4月30日現在

※広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

人口	9,292人 (+6)
男	4,474人 (+6)
女	4,818人 (±0)
世帯	3,425世帯 (+7)

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課

☎585-2111 (代表) まで連絡ください。

広報くにみ&町ホームページに 広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限(8月号掲載分): 7月10日(困)まで

広報くにみ	
1 枠 (縦 45 ^ミ ×横 174 ^ミ)	12,000 円 / 1 回
半 枠 (縦 45 ^ミ ×横 84 ^ミ)	6,000 円 / 1 回
ホームページ	
1 枠 (トップページ下段)	6,000 円 / 月

総務課文書広報係 ☎585-2113

ヨコ 174^ミ

タテ 45^ミ

労働時間相談・支援 コーナー

4月から県内の全労働基準監督署に「労働時間相談・支援コーナー」が設置されました。

中小企業事業主のみならずから、①時間外・休日労働協定(36協定)を含む労働時間制度全般、②長時間労働の削減に向けた取り組み方法、③労働時間の削減等に取り組む際に利用可能な助成金制度の案内など、「労働時間」に関するあらゆる相談を受け付けています。詳しくは、お近くの労働基準監督署へ問い合わせください。

福島労働局監督課 ☎536-4602

平成30年度国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。国の財政を支える税務

職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？

▼受験資格 ①平成30年4月1日において高校卒業後3年を経過していない人および平成31年3月までに高校を卒業する見込みの人 ②人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人

▼受験申込受付期間 6月18日(金)から6月27日(木)まで
▼受験申込方法 受験申込みはインターネット申込み(国家公務員試験採用情報NAVI)とする。

▼第1次試験日 9月2日

仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022-263-1111(内線3236)

人事院東北事務局 ☎022-2221-2022

放送大学入学生募集

放送大学では、10月入学生を募集しています。

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットで授業

を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げていますので、気軽に問い合わせください。

▼出願期間 (第1回) 6月15日(金)から8月31日(金)まで(第2回) 9月1日(土)から9月20日(日)まで

放送大学福島学習センター ☎921-7471

第71回福島県文学賞 作品募集

第71回福島県文学賞作品を募集します。

▼募集部門 ①小説・ドラマ ②エッセー・ノンフィクション ③詩 ④短歌 ⑤俳句

▼応募資格 県内在住者および県内の学校・事業所等

に在籍・勤務する中学生以上の

▼賞の部門 文学賞・準賞・奨励賞・青少年奨励賞

▼募集要項 各市町村教育委員会・公民館・公立図書館・各地方振興局等にあり。また、県ホームページからもダウンロードできます。

▼締め切り 7月31日(困)消印有効

▼応募先・問い合わせ先 福島県文化振興課「県文学賞」係 ☎521-7154



くにみキッズフェスティバルを開催します。子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん！ぜひ、来場ください。

幼児教育課幼児教育係 ☎582-2119

福島・宮城県立高校受験に強い現代版寺子屋塾

佐野塾

〒969-1785 国見町板橋南 15-6
☎024-585-2992
URL www.sanojuku.jp



国見町応援大使
**沢木 順ミュージカル
コンサート 2018**

日時 7月7日(日) 午後2時から
場所 観月台文化センター・ホール
料金 1,000円
岡 沢木順コンサート実行委員会
代表 阿部 ☎ 585-2648



**ベーゼンドルファー
夏の特別試弾会** 観覧自由(無料)

日時 7月14日(日)・15日(月)
【午前の部】午前9時から正午
【午後の部】午後1時から午後5時
【夜の部】午後6時から午後9時
場所 観月台文化センター・ホール
料金 1組500円
申込み 6月15日(金)午前9時から受付



国見町応援大使
三屋裕子講演会 in 国見町

日時 7月21日(日) 午後2時から
場所 観月台文化センター・ホール
入場料 無料(全席自由)
※入場整理券が必要です
手話通訳あり

岡 観月台文化センター ☎ 585-2676

世界の料理講座

～国見町産桃を使用したフランス料理～
生産量・品質ともに日本一の国見の桃「あかつき」と道の駅国見あつかしの郷「桃花亭」の若いシェフたちによる本格フランス料理とのコラボレーション。エスプリの効いたクラシックギターの演奏とともに真夏の一夜をお楽しみください。

日時 7月28日(日)
講演：午後6時(開場：午後5時30分)
場所 道の駅国見あつかしの郷
料金 10,000円(税込)
定員 20名(先着順)
チケット販売 7月14日(日)午前9時から
観月台文化センターで販売
岡 観月台文化センター ☎ 585-2676

少年仲間づくり教室開講式
仲間たちとかけがえない思い出を
少年仲間づくり教室が5月12日に開講し、国見小学校4年生から6年生52人の教室生が参加しました。教室では、学年の異なる仲間たちと仲良く、思いやりを育みながら、自然体験キャンプや移動教室など、さまざまな活動に取り組んでいきます。

開講式では、岡崎忠昭校長と阿部雅好国見小学校長から「自分のためになるよう、楽しんで活動してください」とあいさつがありました。開講式に引き続き、渡辺秀樹先生を講師に「数字ゲーム」が行われました。教室生は、マッチ棒を使ったクイズや牛乳パックカーリングなどを楽しみながら、早速仲間たちと打ち解けていました。



はーい！ほく、分かったよ！

くにみ女性教室開講式
女性の力で地域を元気に！
くにみ女性教室の開講式が5月16日、観月台文化センターで行われました。今年度は新入生11人を迎え、49名でスタートしました。開講式では、岡崎忠昭校長が「自分の心を耕し、仲間を増やして、教室での学びを地域に還元してください」とあいさつしました。教室では、6月の全体学習「ペン習字教室」を皮切りに、さまざまな「学び」に取り組みます。



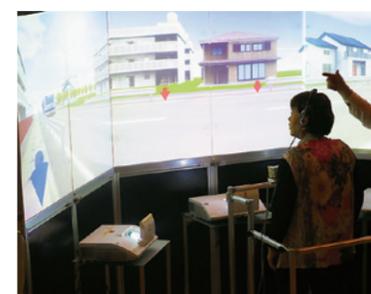
今年もみんなで楽しく学びましょう



みんなで手遊び楽しいね

国見町子ども司書が企画・運営する「子ども司書デー」が4月28日、観月台文化センターで開催されました。第一部は、小学生を対象に「子ども司書講座」体験が行われました。子ども司書が講師となり、「本の貸出・返却」や「本の補修」など5つのコーナーを担当し、来場した子どもたちに司書の仕事の魅力を分かりやすく伝えていました。

第二部は、子ども司書による図書活動が行われました。「絵本のよみかせ」では、子ども司書が講座を通して学んだよみかせや手遊びを披露し、参加者全員が一体となって楽しみました。また、工作体験コーナーでは、牛乳パックで作った「コマ」や「帆掛け船」で競争して盛り上がる子どもたちの姿も見られました。



シミュレーターを体験する教室生

阿津賀志学級の交通安全教室が5月22日に行われ、学級生を中心に84名が参加しました。

教室では、福島北警察署桑折分庁舎の菅野亮交通課長代理が管内の交通事故発生状況を説明。続いて、県警察本部交通部交通安全企画課による道路横断シミュレーターを使った疑似体験が行われ、本番さながらのリアルな映像に、参加者は緊張感を持って臨んでいました。教室後には、県警音楽隊による演奏が披露され、カラーガード隊とともに会場を盛り上げました。

子ども司書デー

読書の素晴らしさを伝えます



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 6月 6日 ㊦ くにみ女性教室
- 7日 ㊦ 阿津賀志学級
- 9日 ㊦ 沢木順ミュージカルセミナー 2018
国見町子ども司書講座①
- 11日 ㊦ 町長杯スポーツ大会総合表彰式
- 13日 ㊦ 子ども移動図書館(3年生)
- 14日 ㊦ キッズシアター
- 15日 ㊦ 子ども移動図書館(2年生)
成人学級
- 16日 ㊦ 少年仲間づくり教室②
国見つ子わんぱく広場②
- 19日 ㊦ 子ども移動図書館(1年生)
- 24日 ㊦ 鈴木勝二歌謡教室発表会
- 27日 ㊦ くにみ女性教室
- 7月 2日 ㊦ 休館日
- 4日 ㊦ 子ども移動図書(3年生)
- 7日 ㊦ 国見町子ども司書講座②
沢木順ミュージカルコンサート 2018
- 8日 ㊦ 県民スポーツ大会
- 9日 ㊦ 子ども移動図書(1年生)
- 10日 ㊦ 3学級合同学習会「町長講話」
- 11日 ㊦ 子ども移動図書(2年生)
- 14日 ㊦ 少年仲間づくり教室③
ベーゼンドルファー夏の特別試弾会
(～15日)

6月くにもみ カレンダー

日	月	火 5	水 6	木 7	金 8	土 9
		<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 6月号発行日 いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 くにもみ女性教室 いきいきサロン 太田川(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 阿津賀志学級 乳幼児健診1歳6か月 いきいきサロン 塚野日(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 沢木順ミュージカルセミナー 2018
10	11	12	13	14	15	16
	<ul style="list-style-type: none"> 町長杯スポーツ大会総合表彰式 いきいきサロン 山崎(午後1時半～) 		<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第3(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) キッズシアター いきいきサロン 耕谷(午前10時～) 藤田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 成人学級 いきいきサロン 大木戸(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 少年仲間づくり教室 国見つわんぱく広場 阿津賀志山防壁 歴史公園整備事業説明会
17	18	19	20	21	22	23
<ul style="list-style-type: none"> 小型家電リサイクル特別回収日 (午前8時半～正午) キッズフェスティバル くにもみっ子バザー 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 泉田下(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者相談 いきいきサロン 山根(午前10時～) 徳江北・第7 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 ニコニコ相談会 いきいきサロン 第1(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) いきいきサロン 第2(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 光明寺(午後1時半～) 	
24	25	26	27	28	29	30
<ul style="list-style-type: none"> 国見町消防団定期点検 鈴木勝二歌謡教室発表会 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 板橋・板橋南 (午前10時～) 高城(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 石母田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ女性教室 いきいきサロン 貝田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 乳幼児健診3・9か月 心配ごと相談 いきいきサロン 大枝(午前10時～) 泉田中(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 源宗山(午前10時～) 	
7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7
<ul style="list-style-type: none"> クリーンアップ作戦 	<ul style="list-style-type: none"> 観月台文化センター休館日 税金等納期限 町県民税(第1期) いきいきサロン 川内(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 いきいきサロン 太田川(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) いきいきサロン 塚野日(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第4(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 沢木順コンサート 2018
7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14
<ul style="list-style-type: none"> 県民スポーツ大会 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 泉田下(午前10時～) 山崎(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 7月号発行日 三学級合同学習会 (町長講話) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第3(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 いきいきサロン 耕谷(午前10時～) 藤田(午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) 	<ul style="list-style-type: none"> 少年仲間づくり教室 ベーゼンドルファー夏の特別試弾会 (~15日)

国見町ラチオ課
ももた〜FM

● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

ラチオ課、スタッフの佐久間です。いい天気にも恵まれることが多いこの頃、梅雨が間近でもあり、今のうちに国見町の風景を満喫しておこう！という課長の考えから、外取材の頻度が多くなっています。特に、さんぽ系。歴史探訪も眺めのいい「小坂峠」に行きました。歴史的背景を勉強しながら、その国見町全体の眺望に感動。また、阿津賀志山にもハイキング

に出かけ(というよりは、さんぽでした) 緑に包まれた山を歩きながら癒され、展望台で眼下に広がる集落の様子に心落ち着く、有意義な時間が過ごせました。番組の中では触れませんでしたがお弁当を作ったんです。もっと褒めてほしかった…。さらに、ハイキング途中から雨が降ってきました。しかし、こんなにすぐ近くに絶景があるんですね。国見町のことがますます好きになりました。今月もどんどん取材して歩きます。取材の様子を見かけたら、遠慮なく声をかけてくださいね。



あどがき

道の駅国見あつかけの郷が開業1周年&来場者200万人を達成しました。単なる通過点から目的地としての町へ。この1年間で道の駅を舞台に多くの交流や出会いが誕生したのではないのでしょうか。これからも多くの人に愛される道の駅になってほしいですね。(Y.T)